イントラブレンド　～肥料の効果を最大限に引き出す活力剤～

Intrablend

パイナップル抽出液

イントラブレンド

特長

・土壌中の肥料分を可溶化し、 植物が吸収しやすい状態にします。
・微量要素やりん酸、 カルシウムなど、 混ぜると沈殿を生じる肥料成分を溶解させ、混合を可能にします。
・潅水チューブ内の沈着物を溶解させ、 詰まりを解消します。

使用倍率

・散布液に混用する場合：500 ～ 5,000 倍
・液肥に混用する場合：250 ～ 1,000 倍
・潅水チューブの詰まり解消に使用する場合：125 ～ 500 倍

使用事例

①りん酸＋カルシウム　混合試験

りん酸＋カルシウム
⇒白濁し、沈殿物を生じる。

りん酸＋カルシウム＋イントラブレンド
⇒沈殿物が溶解し、透明になる。

②土壌肥料分　可溶化試験

試験方法

土壌 20g（十勝　火山灰土壌）に対し、以下の区分を各 50ml かけ、抽出されるりん酸、カリ、苦土の量を計測した。
水（対照区）、イントラブレンド　100 倍液、イントラブレンド　500 倍液

結果

区分 ＼ 溶出量 (mg)	りん酸	カリ	苦土
水（対照区）	0.45	1.11	0.85
イントラブレンド 100 倍液	7.30	2.69	2.12
イントラブレンド 500 倍液	0.79	1.25	1.19

※イントラブレンドを施用することにより、肥料溶解量が高まった。

RIC
www.kelpak.co.jp
SINCE 1979
ロイヤル インダストリーズ株式会社
〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19
TEL 03(3489)1408　FAX 03(3489)9308

③肥料分の吸収促進による生育向上試験

試験Ａ内容

水耕栽培のレタスで、イントラブレンドによる生育向上効果の試験

結果

NPK＋微量要素
⇒移植６週後の様子

NPK＋微量要素
＋イントラブレンド
⇒移植６週後の様子。
対照区と比較して、根量が多く、
地上部もより生長している

※イントラブレンドを加用した区では、微量要素の吸収が高まるためか、根の発達が対照区と比較して優れていた。

試験Ｂ内容

ミカンにおける、イントラブレンドによる葉面からの鉄の養分吸収向上試験

結果

硫酸鉄
葉面散布

硫酸鉄
＋イントラブレンド
葉面散布

※鉄は移行性が悪いことから、吸収しにくい養分であるが、イントラブレンドを混合することで、溶解度が高まり、吸収量も増え、生長が促進された。

希釈時の pH について

125 倍	2.78	1,000 倍	3.61
250 倍	2.89	2,500 倍	5.41
500 倍	3.16	5,000 倍	6.24

※希釈に使用した水の pH7.36

注意事項

- pH1-2(原液として) の強酸性資材なので、取り扱い時は手袋やゴーグルを着用し、肌や眼に触れないよう注意してください。
- 液が肌や眼に触れた場合は、速やかに水で洗い流してください。
- 冷暗所かつ子供の手の届かない場所で保管してください。
- 強アルカリ性の資材とは混ぜないでください。

製品規格

１ℓ、５ℓ（比重：1.19）